

地域振興県土警察常任委員会・陳情

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	審査結果
30年－23 (30.9.18)	危機管理	<p>島根原発3号機に係る原子力規制委員会における審査申請について</p> <p>▶陳情理由 9月4日、原子力規制委員会が新規稼働の中国電力島根原発3号機（出力137万3千キロワット）が原発の新規制基準に適合するかを確認する審査会合を初めて開いた。そこで原子力規制委員会は、中国電力の申請内容の不備を指摘し、修正するまで審査できないとの見解を伝えた。それを受け、中国電力は、再稼働を目指す島根原発2号機（出力82万キロワット）の審査を優先するよう求めるとともに、3号機の申請を取り下げず、2号機の審査が進展した段階で申請書を修正する考えを示した。</p> <p>審査には、原子力規制委員会からは原発の設備面と地震・津波対策を担当する委員2名ら計16名が出席するとともに、中国電力からは北野常務ら15名が出席し、3号機の設備、地震・津波の想定評価、安全対策などの概況や申請内容を説明した。テレビ報道によれば、原子力規制委員会は、地震や津波などのデータが2号機のデータ（2013年申請時）と同じだったことなどを問題視し、「審査できるものを申請していただかないと、そもそも審査できません」と突き返したそうである。国民や県民の安全性に関わる審査申請であるのに、データを流用すること自体、中国電力は審査申請を軽視していると思われる。</p> <p>鳥取県は、先日、知事や議会が審査入りを認める考えを表明した。原子力規制委員会に送り出した中国電力の申請内容は、こういった形で、そもそも一見して審査に値しないものだった。</p> <p>これを受け、平井知事は、9月13日の記者会見で次のように述べている。</p> <p>「私どもはこの点について、私ども自身も何か当惑を覚えていたわけですね、最初に、5月に今回【島根原子力発電所3号機】の【新規制基準】適合性【審査】申請をするということがきたわけでありましたが、我々実は説明を聞き始めていた段階であり</p>	足羽 佑太 (倉吉市)	

地域振興県土警察常任委員会・陳情

地域振興県土警察常任委員会・陳情

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	審査結果
		<p>まして、米子、境港の両市長も現場に初めて〔島根原子力発電所に〕入って3号機を見ていた直後に今回、この適合性申請をするという連絡がきたわけでありまして、率直なところでいえば、中国電力さん何をそんなに急いでおられるのかなという印象を当時持ったものであります。多分、〔原子力〕規制委員会の委員の皆さんも同じような感覚を持たれたんじゃないでしょうかね。今、2号機の審査をしているじゃないかというのが多分〔原子力規制〕委員会の委員の先生方の根っこにあって、それでその2号機の申請で議論されていることが、じゃあ、3号機の審査に反映されているかという、要は2号機連動で書いてあったもんで2号機の基準に判定結果でこれ直っていくんですよみたいな説明をしたそうなんです、それだったら2号機出してからで、よかったんじゃないのということにもなったのかもしれないですね。」</p> <p>「私どもは国のほうにも要望にいきましたけども、安全が第一義でございますので、そうした意味で厳格な審査をしていただきたいと思えます。」</p> <p>「先ほどちょっと申し上げたとおり、実は、今回はその中身の検証は規制委員会の審査後に先送りをしているわけですね。ですから、検証チームで全てもうこれ大丈夫ですよとか言って送り出したわけでは全然ないわけです。むしろ疑問もありますねっていう中でそこは先送りしているということでありまして、ある意味、そこは機能しているということになっているんじゃないかなと思っています。ただ、いずれにしましても、今ステージは規制委員会のほうに行っていますので、検証チームといったってこれ素人の集まりですから、それで、我々も顧問さんも招いてやっているわけでありまして、規制委員会がやはり当代一流の学者を集めてやっているわけでありまして、あちらのほう〔原子力規制委員会〕のやはり専門家の審査というのは、決定的に重要ではあると思えます。したがって、あちら〔原子力規制委員会〕でまず見ていただいて、それで、我々の目線でも</p>		

地域振興県土警察常任委員会・陳情

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	審査結果
		<p>さらにもう一度見て、国のほうの規制委員会の考え方が果たして妥当なのかどうかということをもう1回見させてもらおうと、これが一番丁寧なやり方だと思っております、今後も規制委員会の審査を見守っていきたいと思っております。」 以上のような経緯を踏まえ、次のとおり陳情する。</p> <p>▶陳情事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 国に対し、島根原発2号機及び3号機の新設や再稼働に係る厳格、慎重な審査を今後も求め続けていくこと。 2 中国電力に対し、現在出されている島根原発3号機に係る審査申請について、最新の知見・数値に基づくものを提出し、そもそも審査に能う審査申請をするべきことを求めること。 		

地域振興県土警察常任委員会・陳情